

2025年度(令和7年度) 新体力テストの結果

児童質問紙(第5学年)

運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか

	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い
男子	64.3	28.6	0.0	7.1
女子	60.0	26.7	6.7	6.7

体育の授業は楽しいですか

	楽しい	やや楽しい	やや楽しくない	楽しくない
男子	78.6	14.3	0.0	7.1
女子	66.7	26.7	0.0	6.7

運動やスポーツをどのくらいしていますか
(体育の授業をのぞく)

	週に3日以上	週に1~2日 くらい	月に1~3日 くらい	しない
男子	50.0	28.6	7.1	14.3
女子	33.3	40.0	13.3	13.3

体力・運動能力(第5学年)

	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
男子	16.95	19.57	35.79	35.33	39.79	9.51	155.90	20.38	52.05
女子	15.95	17.02	36.69	32.44	33.17	9.48	153.00	11.98	52.19

県平均値かつ全国平均値未満

重点課題および要因

情意面

・男女ともに、運動が嫌いかつ体育の授業が楽しくないと考えている児童が約7%いることから、運動に親しみがもてない児童がやや多い。1週間のうちに運動しない児童が男女ともに、約14%いることが要因であると考えられる。

体力面

・全国かつ県平均で大きく下回っている運動は、反復横跳びである。数値で約5ポイント下回っている。敏捷性に課題がある。1週間のうちに運動しない児童が男女ともに、約14%

重点課題等に対応した改善する取組内容及び方法

体育の授業で行う取組内容

・敏捷性を鍛えるために、鬼ごっこや身体を切り返すサーキット運動を行う。運動が苦手な児童も取り組めるように、短時間で複数回行ったり、運動遊びを取り入れたりする。

体育の授業以外で行う取組内容

・敏捷性を鍛える運動に親しみをもたせるために、省スペースでできる運動を動画やワークシートで紹介する。また、家庭でも敏捷性を鍛えるために、敏捷性を鍛える運動を宿題に取り入れる。

2026年度(R8年度)の
重点目標値

- ・運動を全くしないと回答した児童のパーセンテージを7%以下にする。
- ・反復横跳びの数値を全国平均、県平均ともに上回る。